

理工学部講演会～キャリアとしての大学院進学～

理工学部応用化学科

講演会概要:

応用化学科は1960年に工業化学科として創設され、2006年に応用化学科と名称が変更されました。そして、2010年に50周年を迎え、「フラスコからコンピューターまで扱える科学者・研究者・技術者」を目指し、ますます発展していけるように教育・研究環境の充実を図っています。本講演会はこれから研究室に配属され、最先端研究に携わる応用化学科の三年生を対象とし、大学院進学を進路選択の一つとして考えるヒントになればと考え、企画しました。

研究開発に求められる論理的思考力やプレゼンテーションなどのスキルを高めて自身が希望する企業で活躍したい、と考えている皆さんにとっては、大学院での勉学と研究経験、そして修士号が重要なキャリアとなります。本日は、応用化学専攻の修了生で活躍されている社会人の先輩や、応用化学専攻在学中の先輩に、キャリアとしての大学院進学の特長・デメリットや、大学院での研究生生活に関する情報などをお話しいたします。

「キャリアとしての大学院進学」応用化学科講演会

日時：2018年7月20日（金）17:10～18:50

場所：第二校舎 A 館 A208 教室

対象：学部3年生

プログラム：

17:10～17:15 「講演会を開催するにあたって」 相澤守 学科長

17:15～17:55 「大学院に進学して」

－卒業研究と大学院での研究－ 大草拓己氏（土本研 M1）

－研究と就活－ 鈴木悠平氏（深澤研 M2）

－大学院生の生活－ 中山瑠梨氏（田原研 M2）

－早期卒業とは－ 伊藤瑞希氏（渡邊研 D1）

17:55～18:25 「大学院で学んだこと、そして未来へ」

重光勇介氏（相澤研 2010年度早期修了、現株式会社ジーシー/相澤研 D2）

18:25～18:45 「海外留学支援制度・トビタテ！留学 JAPAN について」

－大学院での留学－ 吉岡哲朗氏（永井研 D3）

－トビタテ！留学 JAPAN の概要－ 渡邊友亮 教授

18:45～18:50 「まとめ（アンケート等）」

(19:00～19:20 2018年度第2回応化特別卒業ガイダンス※対象者のみ)

【注意】本講演会は講義「応用化学概論2」の一環として実施します。

以上